

令和6(2024)年度
学生募集要項
《編入学試験》

国際学群
国際学類

人間健康学部
スポーツ健康学科・看護学科



【 目 次 】

3年次編入学試験 学生募集要項（共通）

1. 募集人員	2
2. 日程等	2
3. 入学検定料	3
4. 出願時の注意	3
5. 入学手続きに関する事	4

国際学群 3年次編入学試験 学生募集要項

1. 募集人員	8
2. 編入学の時期及び編入学年次	8
3. 修業年限	8
4. 出願資格	8
5. 出願書類	9
6. 事前提出型小論文について	12
7. 受験票及びオンライン試験に係る招待メールについて	13
8. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等	13
9. 再試験について	14
10. 追試験について	14
11. 選抜方法	15
12. 単位認定に必要な書類について	15
国際学群：3年次編入の単位認定の方法	16
別表「追試験受験申請の受付及び許可手順」	17

人間健康学部 スポーツ健康学科 3年次編入学試験 学生募集要項

1. 募集人員	20
2. 編入学の時期及び編入学年次	20
3. 修業年限	20
4. 出願資格	20
5. 2年次編入として合格とする場合	21
6. 出願書類	21
7. 受験票について	25
8. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等	26
9. 追試験について	26
10. 選抜方法	27

1 1. 単位認定に必要な書類について	2 7
スポーツ健康学科：3年次編入の単位認定の方法	2 8
スポーツ健康学科：2年次編入の単位認定の方法	2 9
別表「追試験受験申請の受付及び許可手順」	3 0

人間健康学部 看護学科 3年次編入学試験 学生募集要項

1. 募集人員	3 2
2. 編入学の時期及び編入学年次	3 2
3. 修業年限	3 2
4. 出願資格	3 2
5. 出願書類	3 3
6. 受験票について	3 4
7. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等	3 4
8. 追試験について	3 4
9. 選抜方法	3 5
10. 単位認定に必要な書類について	3 5
看護学科：3年次編入の単位認定の方法	3 6
別表「追試験受験申請の受付及び許可手順」	3 7

出願書類チェックリスト（編入学試験）

出願書類チェックリスト（編入学試験）	3 9
出願書類チェックリスト（編入学試験：外国人留学生）	4 0

学生募集要項 共 通

3年次編入学試験（共通）

1. 募集人員

国際学群	15人
人間健康学部 スポーツ健康学科	5人
人間健康学部 看護学科	5人

2. 日程等

○国際学群・人間健康学部 共通

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和5年11月7日(火)9:00～11月14日(火)17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 出願書類提出期限内に出願書類等を提出することが必要です。
出願書類提出期限	令和5年11月14日(火)【消印有効】 ※上記提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、時間的余裕をもって発送してください。

○国際学群

試験日	令和5年12月16日(土)
事前提出型小論文 出題日	令和5年11月21日(火)
試験会場	オンライン等で行いますので試験会場を設定することはありません
追試験日	令和5(2023)年12月23日(土)※詳細は対象者にお知らせします
合格発表	令和5(2023)年12月27日(水)15:00
入学手続期間	令和6(2024)年1月4日(木)～1月12日(金)

○人間健康学部：スポーツ健康学科・看護学科

試験日	令和5年12月2日(土)
追試験日	令和5年12月16日(土)※詳細は対象者にお知らせします
試験会場	■本学試験場：名桜大学（沖縄県名護市字為又1220-1）
合格発表	令和5年12月27日(水)15:00
入学手続期間	令和6年1月4日(木)～1月12日(金)

○留意事項

- ① [国際学群対象] オンライン面接の試験開始時刻は受験票にて通知します。受験票に記載された試験開始時刻に Microsoft Teams の参加ボタンをクリックしてください。大学側で「(オンラインへの)参加を許可する」ことでオンライン試験が開始されます。
- ② [人間健康学部対象] 集合時間は受験票にて通知します。
- ③ 合否結果は、合格発表日の15:00に名桜大学ウェブサイトにて通知します。
なお、合格者に対しては入学手続システムにて「入学手続」を行っていただきます。

3. 入学検定料

(1) 入学検定料：17,000円

入学検定料の他に、別途必要なインターネット出願システムサービス利用料（920円）は志願者負担となります。

(2) 払込方法

コンビニエンスストア、銀行 ATM・ゆうちょ銀行 ATM（Pay-easy での支払い）、インターネットバンキング、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

※銀行窓口での支払いはできません。

※コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。

※コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(3) 入学検定料の返還について

納入した入学検定料は、次の場合を除き、**理由の如何にかかわらず返還できません。**

ア：出願書類を提出しないまま出願書類受付期間及び出願書類提出期限が終了した場合

イ：書類不備等により出願書類が受理されなかった場合

ウ：誤って入学検定料を二重に支払った場合

※入学検定料返還に係る手続き（返還請求）については、電話にてお問合せください。

※入学検定料返還については、払い込まれた入学検定料のうち、振込手数料等を差し引いて、返還請求に基づき返還します。

4. 出願時の注意

(1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。なお、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。

(2) インターネット出願システムから出力（印刷）される書類以外の出願書類について、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。

(3) 記入不備等がある場合は、受理しないので注意してください。

(4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL:0980-51-1056）に連絡してください。

(5) 入学検定料は、本学が指定した方法により納入してください。払込方法等の詳細については、「3. 入学検定料」で確認してください。

(6) 各種証明書（成績証明書等）は厳封のまま提出してください。

(7) 志願票や出願に必要な書類等は、**簡易書留・速達・消印有効**での郵送又は入試・広報課窓口へ提出してください（窓口では受験票の発行をしません）。

(8) 出願後は、学部・学科、試験会場、試験種別の変更は認めませんので、各選抜区分の募集要項で発表されている内容と志願票等に**記載した事項に間違いがないか再度確認**してください。なお、受験票は志願票等に記載された事項に基づき発行します。

- (9) 提出した出願書類は、**理由の如何にかかわらず返還できません。**
- (10) 出願書類に不足や不備があった場合や、出願書類提出期限以降の消印の場合は、追加提出や訂正、差替え等は一切受け付けません。また、この場合にあっても本学から志願者への連絡は一切行いません。
 志願者本人の責めに帰すことができない理由により、出願書類提出期限までに提出ができなかった場合は、速やかに名桜大学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）まで申し出てください。
- (11) **受験票は、試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。**メールを確認後、受験者自らインターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）**してください。
- (12) [国際学群対象] オンライン面接を行うにあたり、試験当日の通信トラブルを防ぐためにオンライン接続テストを行います。志願者は必ず実施してください。詳細は、国際学群学生募集要項「8. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等」の項で確認してください。
- (13) [国際学群対象] オンライン面接を行うにあたり、使用するツールである Microsoft Teams からの招待メールは、12 月 15 日（木）に、**インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に送信**します。詳細は、国際学群学生募集要項「8. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等」の項で確認してください。

5. 入学手続きに関すること

合格者には大学ウェブサイトにて合格通知と併せて「入学手続きシステム」等の案内をします。入学手続き書類以外にも必要となる書類等がありますのであらかじめ準備しておくことをお勧めします。

入学手続きは、入学手続きシステムの案内に沿って手続きを行ってください。

提出書類	備考
卒業証明書	<p>令和 6 年 3 月卒業見込の者は、令和 6 年 3 月 25 日（月）までに提出してください。</p> <p>※出願時に卒業証明書を提出された方は提出不要です。</p> <p>※大学を中退して、本学に編入学する方は「在学期間証明書」を提出してください(本学編入学試験合格時点で在籍年数が 2 年未満の者は、在学していた最終年度まで在学していたことを証明し、提出してください)。</p> <p>※ 卒業証明書を画像で提出する場合は、証明書の全体が見えるように撮影してください。なお、内容の確認が難しい場合や不鮮明だった場合は、原本の郵送を求める場合があります。</p>
成績証明書	<p>令和 6 年 3 月卒業見込の者は、合格通知書に同封する依頼文書にて提出期限をお知らせします。最終の成績が記載されている成績証明書を提出してください。</p> <p>※既卒生については出願時に提出されているので再提出不要です。</p>

3年次編入学（共通）

提出書類	備 考
既修得科目の講義内容を証明する書類	シラバス、講義履修要項、学生便覧等（写しでも構いません） ※冊子等原本での提出も可能ですが返却しません。提出期限は、令和6年3月25日（月）です。 ※外国の学校出身者については、日本語訳がされた講義内容を証明する書類を提出してください。
入学金確定に係る書類	該当者のみ提出（詳細は入学手続要項で確認してください）

《留意事項》

- ① 合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。

編入学試験 入学手続期間	令和6（2024）年1月4日（木）～1月12日（金）
-----------------	----------------------------

- ② 特別の事情により入学を辞退する場合は、令和6（2024）年1月12日（金）までに、入学手続システムにて手続を行ってください。
- ③ 合格者が所定の入学手続期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退した者として取扱います。

3年次編入学（共通）

国際学群 学生募集要項

国際学群 3 年次編入学試験

編入学試験は、志願者が「編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・表現力をもっていること」を特に重視します。

小論文及び面接試験により、入学志願者の能力・意欲・適性、国際学群の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。

なお、外国人留学生が出願する場合、日本語能力試験 N1、または日本留学試験の「日本語」280 点以上の日本語能力を求めます。

令和 6 年度の 3 年次編入学試験においては、「事前提出型小論文」、「オンライン面接」により評価します。

1. 募集人員：15 人

2. 編入学の時期及び編入学年次

編入学は、令和 6（2023）年 4 月に、3 年次に編入するものとします。

3. 修業年限

標準修業年限は 2 年です。

※本学入学前の出身校での取得科目を本学の科目に読み替えを行います。入学後の履修計画及び授業時間割によっては標準修業年限で卒業することが困難な場合もあります。

※本学入学後、資格・免許の取得を希望する場合、入学後の履修計画及び授業時間割によっては標準修業年限で卒業することが困難な場合があります。

4. 出願資格

次の（1）から（5）のいずれかに該当する者が出願できます。

- （1）大学を卒業した者又は大学に 2 年以上在籍し、60 単位以上修得した者又は見込の者
- （2）短期大学を卒業した者又は令和 6（2024）年 3 月に卒業見込の者
- （3）高等専門学校を卒業した者又は令和 6（2024）年 3 月に卒業見込の者
- （4）専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準（修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が 1700 時間以上であること）を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）又は令和 6（2024）年 3 月に修了見込の者
- （5）外国の正規の学校教育における 14 年の課程を卒業（修了）した者又は令和 6（2024）年 3 月に卒業（修了）見込の者

《注意》

外国人留学生が出願する場合、上記いずれか 1 つの出願資格に該当し、以下の（1）及び（2）に該当し、（3）又は（4）のいずれかに該当する者が出願できます（外国人留学生とは、入学後の在留資格が「留学」となる者です）。

- （1）日本国籍を有しない者
- （2）出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者
- （3）独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者

ア：「2022 年度(令和 4 年度)日本留学試験（第 1 回）(6 月実施)」を受験済みの者

イ：「2022 年度(令和 4 年度)日本留学試験（第 2 回）(11 月実施)」を受験済みの者

ウ：「2023 年度(令和 5 年度)日本留学試験（第 1 回）（6 月開催）」を受験済みの者
 エ：「2023 年度(令和 5 年度)日本留学試験（第 2 回）（11 月開催）」を受験済みの者
 ※日本留学試験の「日本語」の得点が 280 点以上を取得した者を対象に合否判定を行います。詳しくは「12. 選抜方法」を確認してください。

(4) 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験 N1 以上に合格した者。

5. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

ア：次の出願書類を準備し、提出してください。

（外国人留学生は、《出願書類 2》を準備し、提出してください）

《出願書類 1》

出 願 書 類		備 考	活用方法
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	面接資料 本人確認
②エントリーシート （本学所定様式）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	面接資料
③「卒業証明書」又は 「卒業見込証明書」	—	出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—
④成績証明書	—	出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	面接資料 参考資料
⑤在籍証明書	—	大学及び専門学校に在籍中の者のみ提出 出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—
⑥宛名ラベル・ 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し簡易書留・速達で郵送（消印有効）	—

イ：下記について、上記アの出願書類に同封して提出してください。

オンライン面接 連絡票	本学所定用紙 PDF DL 可	オンライン面接実施における接続トラブル等に備えて 試験当日に受験者と確実に連絡がとれる連絡先 を提出してください。
----------------	--------------------	--

※事前提出型小論文の出題・提出方法については、後述の「6. 事前提出型小論文について」で確認してください。

《出願書類に係る留意事項》

③「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」…出身校で**厳封したものを提出**してください。

ア：過去に他大学等に在籍し、かつ、卒業していない者は卒業証明書に代えて「**在籍期間証明書**」を提出してください。

イ：外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。

ウ：併修制度により専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、専修学校と

短期大学等それぞれの卒業証明書又は卒業見込証明書を提出してください。

エ：外国の大学等を卒業した者は、卒業証明書に替えて「卒業証書（コピー可）」を提出することができます。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。

④成績証明書 … 出身校で**厳封したものを提出**してください。

- ア：専修学校出身者は、**取得した科目の授業時間数が確認できる書類も併せて提出**してください。ただし、成績証明書に授業時間数が記載されている場合は提出不要とします。
- イ：**大学及び専修学校に在籍中の者は、「単位取得見込証明書」も併せて提出**してください。ただし、成績証明書で履修中の科目名や単位数が記載されている場合は提出不要とします。
- ウ：併修制度により専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、専修学校と短期大学等それぞれの成績証明書を提出してください。
- エ：外国の大学等を卒業又は卒業見込の者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。

⑤在籍証明書 … 出身校で**厳封したものを提出**してください。

- ア：大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。卒業見込の者は、卒業見込証明書を提出するため、在籍証明書は提出不要です。
- イ：外国の大学等に在籍中の者は、卒業見込証明書と併せて「在籍証明書」も提出し、日本語訳がされているものを提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。

《出願書類 2》 外国人留学生が出願する場合の出願書類

ア：次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法
①入学志願票 (出願確認票)	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	面接資料 本人確認
②エントリーシート (本学所定様式)	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。 ※日本語で記入してください。	面接資料
③推薦書 (本学所定様式)	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして、最終出身学校の学校長又は在籍する(した)日本語学校等の学校長から日本語で記入された推薦書を作成してください。 (下記の留意事項を確認してください) ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	面接資料
④「独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験受験票」の写し*又は「独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験 N1 以上の認定結果及び成績に関する証明書」 ※「日本留学試験受験票」は A4 用紙にコピーして提出してください(志願者が確認できること)。			—

出 願 書 類		備 考	活用方法
⑤最終出身学校発行の「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」	—	原本を提出 してください。外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、 公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行 してもらい、 必ず添付 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—
⑥在籍証明書	—	大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。外国の大学等に在籍中の者は、卒業見込証明書と併せて「在籍証明書」も提出し、日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、 公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行 してもらい、 必ず添付 してください。	—
⑦最終出身学校発行の「成績証明書」	—	大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	面接資料 参考資料
⑧「在留カードの写し」	—	日本に在住している者のみ提出してください。志願者が確認できること及び査証（ビザ）が確認できるように A4 用紙の中央にコピーして提出してください。	—
⑨パスポートの写し	—	志願者が確認 できるように A4 用紙の中央にコピーして提出してください。	—
⑩預金残高証明書（銀行発行）	—	学費支弁者のものであり、かつ、銀行発行の原本を提出してください。	—
⑪宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し簡易書留・速達で郵送（消印有効）	—

イ：下記について、上記アの出願書類に同封して提出してください。

オンライン面接 連絡票	本学所定用紙 PDF DL 可	オンライン面接実施における接続トラブル等に備えて 試験当日に受験者と確実に連絡がとれる連絡先 を提出してください。
----------------	--------------------	---

※事前提出型小論文の出題・提出方法については、後述の「6. 事前提出型小論文について」で確認してください。

《出願書類に係る留意事項》

③推薦書（本学所定様式）

国内・外国のいずれかに該当する最終出身学校の学校長又は在籍する（した）日本語学校の学校長から**日本語で記載された推薦書を提出**してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

⑤最終出身学校発行の「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」

※ 原本を提出してください

ア：外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

イ：外国の大学等を卒業した者は、卒業証明書に替えて「卒業証書（コピー可）」を提出することができます。その場合には、日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

ウ：日本語学校を卒業した者は、当該日本語学校の卒業証明書も併せて提出してください。

エ：日本語学校に在籍している者は、当該日本語学校の卒業見込証明書も併せて提出してください。

⑥在籍証明書

※大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出

外国の大学等に在籍中の者は、卒業見込証明書と併せて「在籍証明書」も提出し、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

⑦最終出身学校発行の「成績証明書」

※大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出

ア：**取得した科目の授業時間数が確認できる書類も併せて提出**してください。ただし、成績証明書に授業時間数が記載されている場合は提出不要とします。

イ：大学及び専門学校に**在籍中の者は、「単位取得見込証明書」も併せて提出**してください。ただし、成績証明書で履修中の科目名や単位数が記載されている場合は提出不要とします。

ウ：日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

エ：日本語学校を卒業した者又は在籍している者は、当該日本語学校の成績証明書も併せて提出してください。

6. 事前提出型小論文について

出願書類が受理され、入学検定料の納入が確認できた出願者に出題します。

出題方法は下記のとおりです。詳細については、出題メールに添付するファイルで確認してください。

(1) 出題日時：令和5（2023）年11月21日（火） 10:30

(2) 出題方法：インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛にメールで出題

します。解答用紙については、事前に大学ウェブサイトから出力しておく、出題メール到着と同時に解答できる準備をしてください。

(3) 答案提出期限：出題日翌日の 11 月 22 日（水）午前中に **簡易書留・速達** で提出（送付）してください。

※外国から提出する場合、投函前に小論文答案を PDF 又は画像に変換し、メールに添付して送信してください。

※**提出期限（消印等で確認）を過ぎた答案は受理しません**ので、郵便局（ゆうゆう窓口含む）に行き、「消印の確認」「簡易書留・速達」で提出（送付）してください。

7. 受験票及びオンライン試験に係る招待メールについて

受験票は、試験日 10 日前を目処に、**インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」**を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）**してください（受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも結構です）。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定してください。

8. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等

試験日	試験科目／配点／内容	試験時間
令和 5（2023）年 12 月 16 日（土）	事前提出型小論文（オンライン面接での質疑・応答を含む） ：100 点 ※事前提出型小論文は、出願手続きが終了した志願者に「編入を希望する専門分野の課題」に関するテーマをメール等で出題します。出題日当日に 1200 字程度で小論文を作成した上で、出題日翌日の午前中までに提出（送付）してもらいます。 ※事前提出型小論文とオンライン面接での質疑・応答を通して、3 年次編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・表現力をもっているかを評価します。	/
	オンライン面接（20 分／1 人） ：100 点 ※事前提出型小論文に関する質疑応答に続き、「エントリーシート」、大学等在籍時の成績等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力・表現力、国際学群の理解度に加え、編入を希望する専門分野を学ぶための基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。	
オンライン面接は、原則としてウェブ会議システム Microsoft Teams を使用して遠隔で実施します。 オンライン面接実施に伴う環境要件・技術的要件等 については、大学ウェブサイトにおいて「オンライン面接に関する Q & A」で掲載しますので、 必ず確認 してください。		

《オンライン面接に係る留意事項》

(1) オンライン面接の接続テストについて

令和 5 年 12 月 11 日（月）夕刻（目安 18:00 頃）、志願者全員に、出願時に登録されたメールアドレス宛*、**オンライン面接の接続テストの実施**についてメール連絡します。

このメールに記載された URL からオンライン接続テストを行ってください（**オンライン接続テスト用の連絡メールと本試験用の招待メールとは異なりますのでご注意ください**）。

オンライン接続テストは、令和 5 年 12 月 13 日（水）及び 12 月 14 日（木）の夕刻に実施します。**必ず実施してください。**

(2) オンライン面接に係る招待メールについて

Microsoft Teams からの招待メールは、令和 5 年 12 月 15 日（金）（目安 12:00 頃）に、出願時に登録されたメールアドレス宛[※]に送信しますので、必ず受信を確認してください。オンライン面接当日は、このメールに埋め込まれたリンクから Microsoft Teams に接続し、オンライン面接を実施することになります。

招待メールが届いていない等、確認できなかった場合は、12 月 15 日（金）の 13:00 から 18:00 の間に本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）へ連絡してください。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

9. 再試験[※]について

※再試験の定義：オンライン面接実施時の通信トラブル等があった場合の配慮として実施します。原則として、面接官が必要と判断した場合に再試験の対象とします。

①再試験の対象者

下記のア～エを再試験の対象者とします。

ア：試験前の通信チェックで通信等のトラブルが解決できなかった場合

イ：オンライン面接の途中で通信量不足等により通信速度が低下した或いは通信が切断された場合

ウ：オンライン面接の途中で音声・映像の途切れや切断があり、オンライン面接に支障をきたしたと面接官が判断した場合

エ：その他、面接官・受験者双方で確認し、再試験の対象と面接官が判断した場合

②再試験の実施方法

下記のア及びイのとおりとします。

ア：試験日は原則として同日に行います。当該受験者の試験時間を変更（繰り下げ）して行うことを基本とし、再試験対象者数等の状況によっては別日を設けることがあります。

イ：オンライン面接の再試験の再開は、中断した時点から再開することとし、時間については、中断するまでに要した時間を含め、面接時間の範囲内とします。

③再試験についての再試験は原則としてありません。

10. 追試験[※]について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、受験者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があっ

た場合

イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、オンライン面接で発生した通信トラブル、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等）により試験日に受験できない者

- ② 追試験の試験期日は、令和5（2023）年12月23日（土）です。試験時間等の詳細は追って連絡します。
- ③ 試験内容や可否判定は本試験に準じます。
- ④ 追試験の受験申請方法等の詳細については、別表（p.17）のとおりです。
- ⑤ 追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

1.1. 選抜方法

事前提出型小論文（オンライン面接での質疑応答含む）（100点）、オンライン面接（100点）を合わせた総合得点（200点満点）の高い順に合格者を決定します。

事前提出型小論文（オンライン面接での質疑応答含む）の得点が一定の基準を満たしていない場合は、総合得点にかかわらず不合格とします。

なお、**外国人留学生においては、日本留学試験の「日本語」の得点が280点以上又は日本語能力試験N1以上を基準点（合格に必要な得点）とします**

1.2. 単位認定に必要な書類について

合格者（入学予定者）は、入学前に既修得科目の単位認定が必要になりますので、以下の書類を提出してください。

提出方法は、入学手続システムにて案内します。

卒業見込みの者は、下記書類①及び②の両方を提出してください。既卒者は、書類②のみ提出してください。

出願書類	備考
①成績証明書	<p>最終成績が記載されている証明書を提出してください。</p> <p>※併修制度により専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、専修学校と短期大学等それぞれの最終成績が記載されている証明書を提出してください。</p> <p>※外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。</p> <p>※既卒生については出願時に提出して頂いた成績証明書を使用するので提出不要です。</p>
②既修得科目の講義内容を証明する書類	<p>シラバス、講義履修要項、学生便覧等（写しでも構いません）。</p> <p>※外国の学校出身者については、日本語訳がされた講義内容を証明する書類を提出してください。</p>

《国際学群：3年次編入の単位認定の方法》

3年次編入学試験に合格し入学手続を完了した者については、出身校での既修得科目を単位認定します。出身校の成績証明書及び講義内容を証明する書類（シラバス、講義履修要項、学生便覧等）により、出身校で修得した科目の授業内容と本学が開講している科目

国際学群 3年次編入学試験

の講義（授業）内容を照らし合わせて、以下のように単位認定します。

1. 認定する単位数

本学入学前の既修得科目（単位）と本学カリキュラムとの照合により、60単位を上限として認定します。

2. 本学の科目区分

本学の科目区分は、卒業要件の『必修科目』と『選択科目』、卒業要件に含まない『自由科目』で構成されています。

- 教養教育科目の「共通コア科目」 … 必修科目、選択科目
- 教養教育科目の「共通選択科目」 … 必修科目、選択科目
- 専門教育科目の「学類共通専門教育科目」 … 必修科目、選択科目
- 専門教育科目の「専攻専門教育科目」 … 必修科目、選択科目
- 教職科目 … 自由科目（一部については自由選択科目として卒業要件単位に含まれる）

≪ 授業科目区分ごとに認定する単位数（3年次編入） ≫

学群名	授業科目の区分		卒業に必要な単位数	本学入学前に修得したものとみなす単位数	
国際学群	教養教育科目	共通コア科目	アカデミックスキル科目	必修 8単位	入学予定者（編入学試験合格者）の出身校の成績に応じて単位を認定する。
			ライフデザイン科目	必修 2単位	
			思想と論理科目	2単位以上	
			沖縄理解科目	2単位以上	
			健康スポーツ科目	2単位以上	
		共通選択科目	外国語科目	必修 6単位 選択 4単位以上	
			国際理解科目	4単位以上	
			人文科学科目	4単位以上	
			社会科学科目	4単位以上	
			自然科学科目	4単位以上	
	専門教育科目	学類共通専門教育科目	必修 8単位		
		専攻専門教育科目	選択 48単位以上		
		自由選択科目	26単位以上		
	合計	124単位以上	60単位以下		
(1) 単位認定方法					
他大学（短期大学含む）又は他校で修得した科目を本学の科目に読み替える方法により単位認定する。					
(2) 注意事項					
上記の卒業に必要な単位数は、専攻によって履修方法が異なる。					

国際学群 3年次編入学試験

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に 追試験受験申請する旨を電話で連絡 してください。	
	A: 申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」(注1)と「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。	B: 申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認してください。
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由が確認できる証明書等」(注3)により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、 本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査 します。 ※「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)の提出を求めます(下記のとおり)。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	オンライン面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書(治療期間が明記されたもの)」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を 当該試験日翌平日の12:00まで に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。(期日までの提出が困難な場合はご相談ください) ア: FAX送信 イ: 撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等 [※] を提出(持参/郵送)することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

(注1) 「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

(注2) 診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

(注3) 申請事由を証明する書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

人間健康学部
スポーツ健康学科
学生募集要項

スポーツ健康学科 3年次編入学試験

1. 募集人員：5人

2. 編入学の時期及び編入学年次

編入学は令和6(2024)年4月で、3年次に編入するものとします。

3. 修業年限

標準修業年限は2年です。

※本学入学前の出身校での取得科目を本学の科目に読み替えを行います。入学後の履修計画及び授業時間割によっては標準修業年限で卒業することが困難な場合もあります。

※本学入学後、資格・免許の取得を希望する場合、入学後の履修計画及び授業時間割によっては標準修業年限で卒業することが困難な場合があります。

4. 出願資格

次の(1)から(5)のいずれかに該当する者が出願できます。

- (1) 大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上修得した者又は見込の者。
- (2) 短期大学を卒業した者又は令和6(2024)年3月に卒業見込の者
- (3) 高等専門学校を卒業した者又は令和6(2024)年3月に卒業見込の者
- (4) 専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上であること)を満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)又は令和6(2024)年3月に修了見込の者
- (5) 外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業(修了)した者又は令和6(2024)年3月に卒業(修了)見込の者

《注意》

外国人留学生が出願する場合、上記いずれか1つの出願資格に該当し、以下の(1)及び(2)に該当し、(3)又は(4)のいずれかに該当する者が出願できます(外国人留学生とは、入学後の在留資格が「留学」となる者です)。

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者

ア：「2022年度(令和4年度)日本留学試験(第1回)(6月実施)」を受験済みの者

イ：「2022年度(令和4年度)日本留学試験(第2回)(11月実施)」を受験済みの者

ウ：「2023年度(令和5年度)日本留学試験(第1回)(6月開催)」を受験済みの者

エ：「2023年度(令和5年度)日本留学試験(第2回)(11月開催)」を受験済みの者

※日本留学試験の「日本語」の得点が280点以上を取得した者を対象に合否判定を行います。詳しくは「10. 選抜方法」を確認してください。

- (4) 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N1以上に合格した者

5. 2年次編入として合格とする場合

志願者が出身校で取得した科目によっては2年次編入として合格とする場合があります。志願票に2年次編入での入学の可否を必ず明記してください（インターネット出願システムで選択する箇所があります）。

6. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

次の出願書類を準備し、提出してください。

外国人留学生は、《出願書類2》を準備し、提出してください。

《出願書類1》

出 願 書 類		備 考	活用方法
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	面接資料 本人確認
②エントリーシート （本学所定様式）	PDF DL可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	書類審査 面接資料
③実績報告書（スポーツ健康学科用） （本学所定用紙）	PDF DL可	実績報告書は、志願者本人が記入して提出する書類です。本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。 （下記の留意事項を確認してください）	書類審査 面接資料
④成績証明書	—	出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	面接資料 参考資料
⑤「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」	—	出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—
⑥在籍証明書	—	大学及び専門学校に在籍中の者のみ提出 出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—
⑦宛名ラベル・ 角形2号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形2号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し簡易書留・速達で郵送（消印有効）	—

《出願書類に係る留意事項》

③実績報告書（スポーツ健康学科用）

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍時から現在までの活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

実績報告書の各項目（「(1)高等学校在籍中における学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）に応じ、**一つの実績につき実績資料をA4サイズで5枚以内**にまとめ（両面コピー可）、**右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめて提出**してください。「(6)その他」の項目には、実績資料がない取り組み等について記載することができます。

実績資料は次あげる例を参考に用意し、その写しを添付してください。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、**当該箇所を必ず赤色・太字で囲んで**ください。

また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を**赤色・太字で囲んで**ください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等以外の情報、また志願者本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

④成績証明書 …出身校で**厳封したものを提出**してください。

ア：専修学校出身者は、**取得した科目の授業時間数が確認できる書類も併せて提出**してください。ただし、成績証明書に授業時間数が記載されている場合は提出不要とします。

イ：大学及び専修学校に在籍中の者は、「**単位取得見込証明書**」も併せて提出してください。ただし、成績証明書で履修中の科目名や単位数が記載されている場合は提出不要とします。

ウ：併修制度により専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、専修学校と短期大学等それぞれの成績証明書を提出してください。

エ：外国の大学等を卒業又は卒業見込の者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「**公証書**」を発行してもらい、必ず添付してください。

⑤「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」…出身校で**厳封したものを提出**してください。

ア：**過去に他大学等に在籍し、かつ、卒業していない者は卒業証明書に代えて「在籍期間証明書」**を提出してください。

イ：外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「**公証書**」を発行してもらい、必ず添付してください。

ウ：併修制度により専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、専修学校と短期大学等それぞれの卒業証明書又は卒業見込証明書を提出してください。

エ：外国の大学等を卒業した者は、卒業証明書に替えて「**卒業証書（コピー可）**」を提出することができます。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「**公証書**」を発行してもらい、必ず添付してください。

⑥在籍証明書 …出身校で**厳封したものを提出**してください。

ア：大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。卒業見込の者は、卒業見込証明書を提出するため、在籍証明書は提出不要です。

イ：外国の大学等に在籍中の者は、卒業見込証明書と併せて「**在籍証明書**」も提出し、日本語訳がされているものを提出してください。日本語訳がされていない場合は、

自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。

《出願書類2》 外国人留学生が出願する場合の出願書類

出 願 書 類		備 考	活用方法
①入学志願票 (出願確認票)	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	面接資料 本人確認
②エントリーシート (本学所定様式)	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。 ※日本語で記入してください。	書類審査 面接資料
③推薦書 (本学所定様式)	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして、最終出身学校の学校長又は在籍する(した)日本語学校の学校長から日本語で記入された推薦書を作成してください。 (下記の留意事項を確認してください) ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	面接資料
④実績報告書(スポーツ健康学科用) (本学所定用紙)	PDF DL 可	実績報告書は、志願者本人が記入して提出する書類です。本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。 (下記の留意事項を確認してください)	書類審査 面接資料
⑤「独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験受験票」の写し※ 又は「独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験 N1 以上の認定結果及び成績に関する証明書」: 1 通 ※「日本留学試験受験票」は A4 用紙にコピーして提出してください(志願者が確認できること)。			—
⑥最終出身学校発行の「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」	—	原本を提出 してください。外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、 公的機関等(大使館、領事館等、中国においては公証処)で「公証書」を発行 してもらい、 必ず添付 してください。 (下記の留意事項を確認してください)	—
⑦在籍証明書	—	大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。外国の大学等に在籍中の者は、卒業見込証明書と併せて「在籍証明書」も提出し、日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、 公的機関等(大使館、領事館等、中国においては公証処)で「公証書」を発行 してもらい、 必ず添付 してください。	—
⑧最終出身学校発行の「成績証明書」	—	大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。 (下記の留意事項を確認してください)	面接資料 参考資料
⑨「在留カードの写し」	—	日本に在住している者のみ提出してください。志願者が確認できること及び査証(ビザ)が確認できるように A4 用紙の中央にコピーして提出してください。	—

出 願 書 類		備 考	活用方法
⑩パスポートの写し	—	志願者が確認できるように A4 用紙の中央にコピーして提出してください。	—
⑪預金残高証明書 (銀行発行)	—	学費支弁者のものであり、かつ、銀行発行の原本を提出してください。	—
⑫宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し簡易書留・速達で郵送(消印有効)	—

《出願書類に係る留意事項》

③推薦書(本学所定用紙)

国内・外国のいずれかに該当する最終出身学校の学校長又は在籍する(した)日本語学校の学校長から日本語で記載された推薦書を提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等(大使館、領事館等、中国においては公証処)で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

④実績報告書(スポーツ健康学科用)

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍時から現在までの活動実績を記入し、その**実績を客観的に確認できる資料(以下、「実績資料」という。)を添付することを原則とします。**

実績報告書の各項目(「(1)高等学校在籍中における学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目)に応じ、**一つの実績につき実績資料を A4 サイズで 5 枚以内**にまとめ(両面コピー可)、**右上に資料番号(各項目に応じ「(1)-①」等と記入)を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめて提出**してください。「(6)その他」の項目には、実績資料がない取り組み等について記載することができます。

実績資料は次にあげる例を参考に用意し、その写しを添付してください。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、**当該箇所を必ず赤色・太字で囲んで**ください。

また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を**赤色・太字で囲んで**ください(大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等**以外の**情報、また志願者本人**以外の**個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません)。

⑥最終出身学校発行の「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」

※ **原本を提出してください**

ア：外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等(大使館、領事館等、中国においては公証処)で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

イ：外国の大学等を卒業した者は、卒業証明書に替えて「卒業証書(コピー可)」を提出することができます。その場合には、日本語訳がされていない場合は、自身で用意

した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

ウ：日本語学校を卒業した者は、当該日本語学校の卒業証明書も併せて提出してください。

エ：日本語学校に在籍している者は、当該日本語学校の卒業見込証明書も併せて提出してください。

⑦在籍証明書

※大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。

外国の大学等に在籍中の者は、卒業見込証明書と併せて「在籍証明書」も提出し、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

⑧最終出身学校発行の「成績証明書」

※大学及び専修学校に在籍中の者のみ提出してください。

ア：**取得した科目の授業時間数が確認できる書類も併せて提出**してください。ただし、成績証明書に授業時間数が記載されている場合は提出不要とします。

イ：大学及び専門学校に**在籍中の者は、「単位取得見込証明書」も併せて提出**してください。ただし、成績証明書で履修中の科目名や単位数が記載されている場合は提出不要とします。

ウ：日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、**公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行**してもらい、**必ず添付**してください。

エ：日本語学校を卒業した者又は在籍している者は、当該日本語学校の成績証明書も併せて提出してください。

7. 受験票について

受験票は、試験日 10 日前を目処に、**インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」**を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）**してください（受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも結構です）。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定してください。

8. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等

試験日	試験科目／配点／内容	試験時間
令和5(2023)年 12月2日(土)	書類審査：100点 ※「エントリーシート」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校在籍時から現在までの経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。	10:00～11:30
	総合問題(90分)：100点 ※「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、小論文による日本語力を問う問題を中心に、一部英語力を問う問題、基礎的な数学・理科の能力を問う問題、図形・データに関する基礎的な問題などを含む形式にて、総合的に出題します。	
	面接(10分/1人)：100点 ※面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシートや実績報告書を活用し、大学等在籍時の成績も参考にします。	12:30～ 終了時間は志願者数により異なります
※面接では、受験者が多数の場合、 待機時間が長くなります 。ご理解・ご協力をお願い致します。 また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いません ので、日程に余裕をもって受験してください。		

9. 追試験[※]について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、受験者からの申請及び証明できる書類(診断書等)の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病(インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む)・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由(両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等)により試験日に受験できない者

②追試験の試験期日は、令和5(2023)年12月16日(土)です。試験時間等の詳細は追って連絡します。

③試験内容や可否判定は本試験に準じます。

④追試験の受験申請方法等の詳細については、別表(p.30)のとおりです。

⑤追試験についての追試験は原則として実施しません。

10. 選抜方法

書類審査、総合問題、面接の結果を得点化し、総合得点を算出、その得点順に順位を決定します。その得点の上位順に合格者を決定していきます。ただし、得点が高点の場合は、下記の方法によって順位をつけるものとします。

1. 総合得点と同じで同順位になった場合には、面接の得点の高い方を上位とします。
2. 総合得点、面接の得点も同点で同順位になった場合には、総合問題の得点の高い方を上位とします。

上記1、2にかかわらず、**総合問題、面接の得点が一定の基準に満たない場合には不合格**となります。

なお、**外国人留学生においては、上記に加えて、日本留学試験の「日本語」の得点が280点以上又は日本語能力試験N1以上を基準点（合格に必要な得点）**とします。

11. 単位認定に必要な書類について

合格者（入学予定者）は、入学前に既修得科目の単位認定が必要になりますので、**以下の書類を提出**してください。

提出方法は、入学手続システムにて案内します。

卒業見込みの者は、下記書類①及び②の両方を提出してください。既卒者は、書類②のみ提出してください。

出 願 書 類	備 考
①成績証明書	<p>最終成績が記載されている証明書を提出してください。</p> <p>※併修制度により専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、専修学校と短期大学等それぞれの最終成績が記載されている証明書を提出してください。</p> <p>※外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等（大使館、領事館等、中国においては公証処）で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。</p> <p>※既卒生については出願時に提出して頂いた成績証明書を使用するので提出不要です。</p>
②既修得科目の講義内容を証明する書類	<p>シラバス、講義履修要項、学生便覧等（写しでも構いません）。</p> <p>※外国の学校出身者については、日本語訳がされた講義内容を証明する書類を提出してください。</p>

《スポーツ健康学科：3年次編入の単位認定の方法》

3年次編入学試験に合格し入学手続を完了した者については、出身校での既修得科目を単位認定します。出身校の成績証明書及び講義内容を証明する書類（シラバス、講義履修要項、学生便覧等）により、出身校で修得した科目の授業内容と本学が開講している科目の講義（授業）内容を照らし合わせて、以下のように単位認定します。

1. 認定する単位数

本学入学前の既修得科目（単位）と本学カリキュラムとの照合により、60単位を上限として認定します。

2. 本学の科目区分

本学の科目区分は、卒業要件の『必修科目』と『選択科目』、卒業要件に含まない『自由科目』で構成されています。

- 教養教育科目の「共通コア科目」… 必修科目、選択科目
- 教養教育科目の「共通選択科目」… 必修科目、選択科目
- 専門基礎教育科目… 必修科目、選択科目
- 専門教育科目… 必修科目、選択科目
- 教職科目… 自由科目（一部については自由選択科目として卒業要件単位に含まれる）

《授業科目区分ごとに認定する単位数（3年次編入）》

学科名	授業科目の区分		卒業に必要な単位数	本学入学前に修得したものとみなす単位数	
スポーツ健康学科	教養教育科目	共通コア科目	アカデミックスキル科目	必修 8単位	入学予定者（編入学試験合格者）の出身校の成績に応じて単位を認定する。
			ライフデザイン科目	必修 2単位	
			思想と論理科目	2単位以上	
			沖縄理解科目	2単位以上	
			健康スポーツ科目	2単位以上	
		共通選択科目	外国語科目	必修 6単位 選択 2単位以上	
			国際理解科目	2単位以上	
			人文科学科目	2単位以上	
			社会科学科目	2単位以上	
			自然科学科目	2単位以上	
		専門基礎教育科目	必修 12単位 選択 10単位以上		
		専門教育科目	必修 8単位 選択 52単位以上		
		自由選択科目	10単位以上		
	合計	124単位以上	60単位以下		
(1) 単位認定方法 他大学（短期大学含む）又は他校で修得した科目を本学の科目に読み替える方法により単位認定する。					
(2) 注意事項 3年次編入学者は、上記表の科目区分により示した「本学入学前に修得したものとみなす単位数」以下での認定を行い、合計する認定単位数の上限は60単位とする。					

《スポーツ健康学科：2年次編入の単位認定の方法》

編入学試験の結果、2年次編入に合格した者で入学手続を完了した者については、出身校での既修得科目を単位認定します。出身校の成績証明書及び講義内容を証明する書類(シラバス、講義履修要項、学生便覧等)により、出身校で修得した科目の授業内容と本学が開講している科目の講義(授業)内容を照らし合わせて、以下のように単位認定します。

1. 認定する単位数

本学入学前の既修得科目(単位)と本学カリキュラムとの照合により、40単位を上限として認定します。

2. 本学の科目区分

本学の科目区分は、卒業要件の『必修科目』と『選択科目』、卒業要件に含まない『自由科目』で構成されています。

- 教養教育科目の「共通コア科目」… 必修科目、選択科目
- 教養教育科目の「共通選択科目」… 必修科目、選択科目
- 専門基礎教育科目… 必修科目、選択科目
- 専門教育科目… 必修科目、選択科目
- 教職科目… 自由科目(一部については自由選択科目として卒業要件単位に含まれる)

《授業科目区分ごとに認定する単位数(2年次編入)》

学科名	授業科目の区分		卒業に必要な単位数	本学入学前に修得したものとみなす単位数	
スポーツ健康学科	教養教育科目	共通コア科目	アカデミックスキル科目	必修 8単位	入学予定者(編入学試験合格者)の出身校の成績に応じて単位を認定する。
			ライフデザイン科目	必修 2単位	
			思想と論理科目	2単位以上	
			沖縄理解科目	2単位以上	
			健康スポーツ科目	2単位以上	
		共通選択科目	外国語科目	必修 6単位 選択 2単位以上	
			国際理解科目	2単位以上	
			人文科学科目	2単位以上	
			社会科学科目	2単位以上	
			自然科学科目	2単位以上	
		専門基礎教育科目	必修 12単位 選択 10単位以上		
		専門教育科目	必修 8単位 選択 52単位以上		
		自由選択科目	10単位以上		
	合計	124単位以上	40単位以下		

(1) 単位認定方法

他大学(短期大学含む)又は他校で修得した科目を本学の科目に読み替える方法により単位認定する。

(2) 注意事項

2年次編入学者は、上記表の科目区分により示した「本学入学前に修得したものとみなす単位数」以下での認定を行い、合計する認定単位数の上限は40単位とする。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に 追試験受験申請する旨を電話で連絡 してください。	
	A: 申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」(注1)と「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。	B: 申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認してください。
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由が確認できる証明書等」(注3)により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、 本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査 します。 ※「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)の提出を求めます(下記のとおり)。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	総合問題、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書(治療期間が明記されたもの)」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を 当該試験日翌平日の12:00まで に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。(期日までの提出が困難な場合はご相談ください) ア: FAX送信 イ: 撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等※を提出(持参/郵送)することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

(注1) 「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

(注2) 診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

(注3) 申請事由を証明する書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

人間健康学部
看護学科
学生募集要項

看護学科 3年次編入学試験

1. 募集人員：5人

2. 編入学の時期及び編入学年次

編入学は令和6年4月で、3年次に編入するものとします。

3. 修業年限

標準修業年限は2年です。

※本学入学前の出身校での取得科目を本学の科目に読み替えを行います。入学後の履修計画及び授業時間割によっては標準修業年限で卒業することが困難な場合もあります。

4. 出願資格

次の(1)から(3)のいずれかに該当する者が出願できます。

(1) 看護師の国家試験受験資格が取得できる短期大学の当該学科を卒業した者又は令和6年3月31日までにこれを卒業見込である者

(2) 看護師の国家試験受験資格が取得できる専修学校の当該専門課程を修了した者又は令和6年3月31日までにこれを修了見込である者【注】

注1：専修学校専門課程を修了した者又は修了見込の者とは、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上であること）を満たすものを修了した者又は修了見込の者で、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者のこと。

注2：外国人留学生は出願できません（外国人留学生とは、入学後の在留資格が「留学」となる者です）。

(3) 看護師の国家試験受験資格が取得できる高等学校の専攻科（5年一貫看護師養成課程、看護師養成2年課程含む）で看護師になるために必要な課程を修了した者又は令和6年3月修了見込の者

注1：高等学校の専攻科で看護師になるために必要な課程を修了した者とは、修業年限が2年以上あり、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものを修了した者又は修了見込の者で、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者のこと。

5. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

出 願 書 類		備 考	活用方法
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	面接資料 本人確認
②エントリーシート （本学所定様式）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	書類審査 面接資料
③実績報告書（看護学科用） （本学所定用紙）	PDF DL 可	実績報告書は、志願者本人が記入して提出する書類です。本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。 （下記の留意事項を確認してください）	面接資料
④成績証明書	—	出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	面接資料 参考資料
⑤「卒業証明書」又は 「卒業見込証明書」	—	出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—
⑥高等学校等専攻科 修了証明書 （本学所定様式）	Word DL 可	出願資格（3）に該当する者のみ 出身校に作成を依頼し、出身校の証明を得たうえで提出してください。	—
⑦宛名ラベル・ 角形2号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形2号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し簡易書留・速達で郵送（消印有効）	—

《出願書類に係る留意事項》

③実績報告書（看護学科用）

実績報告書には、各項目に該当する高等学校卒業後から現在までの活動実績を記入し、その**実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。**

実績報告書の各項目（「(1)高等学校卒業後における社会活動等に関する実績」から「(2)資格・検定等に関する実績」の2項目）に応じ、**一つの実績につき実績資料をA4サイズで5枚以内**にまとめ（両面コピー可）、**右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめて提出**してください。「(3)その他」の項目には、実績資料がない取り組み等について記載することができます。

実績資料は次あげる例を参考に用意し、その写しを添付してください。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、**当該箇所を必ず赤色・太字で囲んで**ください。

また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を**赤色・太字で囲んで**ください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等**以外の情報**、また志願者本人**以外の個人**に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

④成績証明書：1通 … 出身校で**厳封したものを提出**してください。

ア：専修学校出身者は、**取得した科目の授業時間数が確認できる書類も併せて提出**してください。ただし、成績証明書に授業時間数が記載されている場合は提出不要とします。

イ：大学や専修学校、高等学校の専攻科に在籍中の者は、「**単位取得見込証明書**」も併せて提

出してください。ただし、成績証明書で履修中の科目名や単位数が記載されている場合は提出不要とします。

6. 受験票について

受験票は、試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）** してください（受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも結構です）。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定してください。

7. 試験日、試験科目、配点、内容、試験時間等

試験日	試験科目／配点／内容	試験時間
令和 5 年 12 月 2 日（土）	書類審査：50 点 ※「エントリーシート」の資料をもとに、学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の 3 要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。	
	総合問題（120 分）：200 点 ※「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語および英語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題、数学や理科（生物・化学）の基礎的な知識を問う内容を含む問題など、総合的に出題します。	10:00～12:00
	面接（10 分／1 人）：100 点 ※個人面接（10 分／1 人）を行います。 ※個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※個人面接では、エントリーシート、実績報告書を活用し、大学等在籍時の成績も参考にします。	13:10～ 終了時間は志願者数により異なります
※面接では、受験者が多数の場合、 待機時間が長くなります 。ご理解・ご協力をお願い致します。 また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いません ので、日程に余裕をもって受験してください。		

8. 追試験[※]について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、受験者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等

から健康観察や外出自粛を要請されている等)により試験日に受験できない者

- ② 追試験の試験期日は、令和5年12月16日(土)です。試験時間等の詳細は追って連絡します。
- ③ 試験内容や合否判定は本試験に準じます。
- ④ 追試験の受験申請方法等の詳細については、別表(p.37)のとおりです。
- ⑤ 追試験についての追試験は原則として実施しません。

9. 選抜方法

1. 書類審査、総合問題および面接試験を合わせた総合得点の上位順より、合否判定を行ないます。
 2. 総合得点と同順位の場合には、総合問題の得点の高い方を上位とします。
 3. 総合得点と同順位で、総合問題の得点も同順位の場合には、面接試験の得点の高い方を上位とします。
- 上記1. 2. 3. にかかわらず、**面接試験の得点が基準に満たない場合は、不合格**とします。

10. 単位認定に必要な書類について

合格者(入学予定者)は、入学前に既修得科目の単位認定が必要になりますので、以下の書類を提出してください。

提出方法は、入学手続システムにて案内します。

卒業見込みの者は、下記書類①及び②の両方を提出してください。既卒者は、書類②のみ提出してください。

出願書類	備考
①成績証明書	<p>最終成績が記載されている証明書を提出してください。</p> <p>※既卒生については出願時に提出して頂いた成績証明書を使用するので提出不要です。</p> <p>※外国の大学等を卒業した者は、日本語訳がされているものを併せて提出してください。日本語訳がされていない場合は、自身で用意した日本語訳の翻訳文を作成して、公的機関等(大使館、領事館等、中国においては公証処)で「公証書」を発行してもらい、必ず添付してください。</p>
②既修得科目の講義内容を証明する書類	<p>シラバス、講義履修要項、学生便覧等(写しでも構いません)。</p> <p>※外国の学校出身者については、日本語訳がされた講義内容を証明する書類を提出してください。</p> <p>※外国の学校出身者については、日本語訳がされた講義内容を証明する書類を提出してください。</p>

《看護学科：3年次編入の単位認定の方法》

3年次編入学試験に合格し入学手続を完了した者については、出身校での既修得科目を単位認定します。出身校の成績証明書及び講義内容を証明する書類（シラバス、講義履修要項、学生便覧等）により、出身校で修得した科目の授業内容と本学が開講している科目の講義（授業）内容を照らし合わせて、以下のように単位認定します。

1. 認定する単位数

本学入学前の既修得科目（単位）と本学カリキュラムとの照合により、89単位を上限として認定します。

2. 本学の科目区分

本学の科目区分は、卒業要件の『必修科目』と『選択科目』、卒業要件に含まない『自由科目』で構成されています。

- 教養教育科目の「共通コア科目」… 必修科目、選択科目
- 教養教育科目の「共通選択科目」… 必修科目、選択科目
- 専門基礎教育科目 … 必修科目、選択科目
- 専門教育科目 … 必修科目、選択科目
- 教職科目 … すべて自由科目

《授業科目区分ごとに認定する単位数》

学科名	授 業 科 目 の 区 分		卒業に必要な 単位数	本学入学前に修得した ものとみなす単位数	
看護 学科	教養 教育 科目	共 通 コ ア 科 目	アカデミックスキル科目	必修 8単位	必修、選択 36単位以下
			ライフデザイン科目	必修 2単位	
			思想と論理科目	2単位以上	
			沖縄理解科目	2単位以上	
			健康スポーツ科目	2単位以上	
	共 通 選 択 科 目		外国語科目	必修 2単位 選択 2単位以上	
			国際理解科目	2単位以上	
			人文科学科目	2単位以上	
			社会科学科目	2単位以上	
			自然科学科目	必修 2単位	
	専門基礎教育科目		必修 26単位		
専門教育科目		必修 77単位	必修 53単位		
合 計		131単位以上	89単位以下		
(1) 単位認定方法 他大学（短期大学含む）又は他校で修得した科目を本学の科目に読み替える方法により単位認定する。					
(2) 注意事項 認定単位数の上限は89単位とする。					

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に 追試験受験申請する旨を電話で連絡 してください。	
	A: 申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に大学発行の「受験票」(注1)と「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。	B: 申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認してください。
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由が確認できる証明書等」(注3)により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、 本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査 します。 ※「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)の提出を求めます(下記のとおり)。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	総合問題、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書(治療期間が明記されたもの)」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を 当該試験日翌平日の12:00まで に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。(期日までの提出が困難な場合はご相談ください) ア: FAX送信 イ: 撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等 [※] を提出(持参/郵送)することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

(注1)「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

(注2) 診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

(注3) 申請事由を証明する書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

出願書類チェックリスト（編入学試験）

書類がすべて揃っているか、不備等がないかご確認のうえ送付してください。 ※提出不要
ア：出願書類

No.	出 願 書 類	内 容	チェック
①	入学志願票 （出願確認票）	・ 提出用の入学志願票（出願確認票）ですか？ （本票の左上に「提出用」と印字されていますか？）	<input type="checkbox"/>
②	エントリーシート （本学所定用紙）	・ 各項目について記入漏れはありませんか？ ・ 氏名・整理番号等記入漏れはありませんか？（全ページ）	<input type="checkbox"/>
③	卒業証明書 又は 卒業見込証明書	出身学校等から取り寄せる書類です。 ・ 厳封されていますか？ ・ 併修制度により、専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、それぞれの証明書はありますか？	<input type="checkbox"/>
④	成績証明書	出身学校等から取り寄せる書類です。 ・ 厳封されていますか？ ・ 専修学校出身者は、修得した科目の授業時間数が確認できる書類はありますか？ ・ 大学又は専修学校等の卒業見込の者は、「単位取得見込証明書」はありますか？ ・ 併修制度により、専修学校等と短期大学等の両方に在籍している場合は、それぞれの証明書はありますか？	<input type="checkbox"/>
⑤	在籍証明書	出身学校等から取り寄せる書類です。 ・ 厳封されていますか？	<input type="checkbox"/>
⑥	実績報告書 （本学所定様式）	人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科志願者のみ対象 ・ [スポーツ健康学科] <u>高等学校在籍時から現在までに</u> 該当する活動実績内容ですか？ ・ [看護学科] <u>高等学校卒業後から現在までに</u> 該当する活動実績内容ですか？ ・ <u>実績を客観的に確認できる資料を添付</u> していますか？ ・ 氏名の記入漏れはありませんか？（全ページ） ・ 実績を客観的に確認できる資料の右上に該当する実績番号（資料番号）を明示していますか？ ・ 志願者本人部分を赤色・太字で囲んでいますか？	<input type="checkbox"/>
⑦	高等学校等専攻科 修了証明書 （本学所定様式）	人間健康学部看護学科のうち、該当者のみ対象 出身学校等から取り寄せる書類です。 ・ 厳封されていますか？	<input type="checkbox"/>
⑧	宛名ラベル	・ 選抜区分や学群／学部・学科名、住所、氏名は正しく印字されていますか？	<input type="checkbox"/>

イ：出願書類に同封するもの

オンライン面接 連絡票	（国際学群志願者のみ対象） ・ 試験日当日に受験者と確実に連絡が取れる電話番号となっていますか？ ・ 選抜区分や学部・学群、学科・学類名、使用する端末、氏名等に記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
----------------	---	--------------------------

出願書類等の記入上の注意

出願書類等の記入にあたっては、募集要項を熟読し、以下の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。なお、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (2) インターネット出願サイトから出力（印刷）される書類以外の出願書類について、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で正しく記入してください。
- (3) 記入不備等がある場合は、受理しないので注意してください。
- (4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）に連絡してください。

出願書類チェックリスト（編入学試験：外国人留学生）

書類がすべて揃っているか、不備等がないかご確認のうえ送付してください。 ※提出不要
ア：出願書類

No.	出 願 書 類	内 容	チェック
①	入学志願票 （出願確認票）	・ 提出用の入学志願票（出願確認票）ですか？ （本票の左上に「提出用」と印字されていますか？）	<input type="checkbox"/>
②	エントリーシート （本学所定用紙）	・ 各項目について記入漏れはありませんか？ ・ 氏名・整理番号等記入漏れはありませんか？（全ページ）	<input type="checkbox"/>
③	推薦書 （本学所定様式）	・ 原本はありますか？ ・ 日本語で記載されていますか？ ・ 日本語訳がされていない場合、日本語訳をした公的機関等での「公証書」の添付はありますか？	<input type="checkbox"/>
④	日本語能力を確認する 証明書類	● 日本留学試験を受験している場合 ・ 受験票を A4 用紙にコピーしていますか？ ● 日本語能力試験に合格している場合 ・ 認定結果及び成績に関する証明書ですか？	<input type="checkbox"/>
⑤	最終出身学校発行の 「卒業証明書」又は 「卒業見込証明書」	・ 証明書の原本はありますか？ ・ 証明書の日本語訳がされていない場合、日本語訳をした公的機関等での「公証書」の添付はありますか？	<input type="checkbox"/>
⑥	在籍証明書	・ 証明書の原本はありますか？ ・ 証明書の日本語訳がされていない場合、日本語訳をした公的機関等での「公証書」の添付はありますか？	<input type="checkbox"/>
⑦	最終出身学校発行の 「成績証明書」	・ 証明書の原本はありますか？ ・ 証明書の日本語訳がされていない場合、日本語訳をした公的機関等での「公証書」の添付はありますか？	<input type="checkbox"/>
⑧	実績報告書 （本学所定用紙）	人間健康学部スポーツ健康学科志願者のみ対象 ・ 高等学校在籍時から現在までに該当する活動実績内容ですか？ ・ <u>実績を客観的に確認できる資料を添付</u> していますか？ ・ 氏名の記入漏れはありませんか？（全ページ） ・ 実績を客観的に確認できる資料の右上に該当する実績番号（資料番号）を明示していますか？ ・ 志願者本人部分を赤色・太字で囲んでいますか？	<input type="checkbox"/>
⑨	「在留カードの写し」	・ 志願者が確認できるようにコピーしていますか？	<input type="checkbox"/>
⑩	パスポートの写し	・ 志願者が確認できるようにコピーしていますか？	<input type="checkbox"/>
⑪	預金残高証明書 （銀行発行）	・ 原本ですか？ ・ 銀行等の金融機関発行の証明書ですか？	<input type="checkbox"/>
⑫	宛名ラベル・ 角形 2 号封筒	・ 選抜区分や学群／学部・学科名、住所、氏名は正しく印字されていますか？	<input type="checkbox"/>

イ：出願書類に同封するもの

オンライン面接 連絡票	（国際学群志願者のみ対象） ・ 試験日当日に受験者と確実に連絡が取れる電話番号となっていますか？ ・ 選抜区分や学部・学群、学科・学類名、使用する端末、氏名等に記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
----------------	---	--------------------------

出願書類等の記入上の注意

出願書類等の記入にあたっては、募集要項を熟読し、以下の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。なお、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (2) インターネット出願サイトから出力（印刷）される書類以外の出願書類について、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で正しく記入してください。
- (3) 記入不備等がある場合は、受理しないので注意してください。
- (4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）に連絡してください。